

70人の派遣①教えと実践

ルカ10章1-16節

I 概観

序)1、弟子への教え(人生への最優先順位

①ビジョン②集中③献身④重要性⑤未来志向)

2、教えの実践としての70人の派遣

1、派遣・ビジョン・困難	1-3
2、伝道の方法	4-8
3、伝道の内容	9-16
4、弟子への教えと実践	1-16

II 派遣・ビジョン・困難

1、派遣：12人(12部族)、70人(モーセの長老)

→弟子は、祭司として派遣され、イエス様の使命の代理者・権威・議員(教会は議会)

2、ビジョン:「実りは多い、働き手が少ない」

→まず私が整えられ、神様に派遣されること

3、困難:「狼の中に羊を」→狼ではなく羊

伝道の秘訣: II コリント11:30「弱くされる訓練」

参)神の子羊ヨハネ1:29、鳩と蛇 マタイ10:16

→教会の使命は会員を弟子化し、祭司として派遣:宣教(家族・職場・社会・日本・世界へ)

III 伝道の方法

1、重要×緊急:軽装備・使命に集中・自給

2、平安の子を捜す:祈り(神様の主権・方法・選び)→敬虔な人・平安を求める人:タイプA

3、1家族に集中・家の教会・早期の自立

⇒祈り・神様の方法に従う・謙って受けることで家の教会が成長(良い目的と神の方法:具体的に神様に従う「エリヤとやもめの女性」I 列王17:8-16)

軽装備から多様性(現代文化・諸宗教・民族)

IV 伝道の内容

1、愛の奉仕(癒し):人間の必要に届く:肉体・心・霊→人々の魂の声を傾聴

2、宣教:神の国の恵みの福音:人間の原罪からの完全な解放 参)イザヤ61:1-

3、宣言:最終的決断は福音を聴く側にある、私たちは謙り、チャンスを活かし宣教

⇒伝道の賜物のない私への神様の導き
熱心・自我の基準の死・謙り⇔救いは神の独占のみ業

V 弟子への教えと実践

1、ビジョン	2
2、集中	4,7
3、献身	1,3,8,16
4、重要性	4,5,9
5、未来志向	11

適用)キリスト者は全員が主の弟子・神様の祭司です お互いが伝道している方々のためにともに祈りましょう